

計画の名称	福山市における災害に強いまちづくり(防災・安全)												
計画の期間	令和5年度(1年間)												
交付対象	福山市												
計画の目標	本市は土砂災害が発生しやすい土質が広く分布する上、土砂災害警戒区域数が数多く存在しているなど、災害の恐れのある区域が広く分布している。そのような自然条件の中で、自然斜面による災害のみならず、造成地における土砂流出等の災害対策についても対応していく必要があるため、盛土規制法の改正に合わせて、宅地造成等規制区域及び特定盛土等規制区域の指定を早期に行い、盛土造成地の規制・安全性の確保を進めることにより、市民の安全・安心の向上及び災害の防止に繋げる。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	30	A	30	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	盛土による災害の防止のための調査 宅地造成等規制区域の見直し及び特定盛土規制区域の指定等の盛土規制法に基づく基礎調査 新たな基準に基づく全域調査のため、当初現況値を0%とし、既存盛土調査結果と区域指定案作成をもって100%の成果とする	0%		100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
福山市強靱化計画地域計画に基づき実施される要素事業:Aすべて												



交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R4				
配布額(a)	0				
計画別流用増△減額(b)	0				
交付額(c=a+b)	0				
前年度からの繰越額(d)	0				
支払済額(e)	0				
翌年度繰越額(f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額(h=c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率(i=(g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合 その理由					



